



普段の稽古では時間がなくて話したいことが全て話せていないので…(ノω・`。) 今回号外として大会について、私の大会の話を交えながらお話ししたいと思います。堅い話ではないので、気軽に読んでみてください(^-^)

今回、6月26日のルーキーズカップに向けて稽古に励む姿が沢山見られて、指導している私もとてもやりがいを感じています。



今回初めて大会に出る人もいれば、優勝したい、勝ちたいと強く願って再チャレンジする人もいます。

1人1人が自分の夢・目標を叶えるために努力しているその姿勢が大事です。大会のチャンピオンの先生・先輩方だって、初めて出た大会で自分が納得いく結果になっていないのがほとんどです。



私自身の話になりますが、私は小学4年生で空手を始めました。きっかけは弟が先に入会した姿を「カッコいいな!」と思ったところからです。

同時期に始めたYちゃんと一緒に稽古に出ていました。

今思うと、彼女は私が空手を続けられる支えだったのかもしれないね(^-^)



初めて出た大会は出場クラスが違いましたが、Yちゃんも一緒に出場しました。私は1回戦で何もできずに負けて泣いたのを今でも覚えています。Yちゃんは2回戦負けでしたが、敢闘賞でした。すごいな!と思った反面、「どうして自分はだめなんだろう…」と思いました。



でも一緒に稽古しているからこそ負けたくなかったのです。

それが原動力になり、少年特訓に行くなど、稽古にたくさん行って次の大会では優勝という結果を出せました。



組手の強い人が必ずしも優勝できるとは限りません。

それでは…どんな人が勝てるのか。

共通点は目標をしっかり持っている人、あいさつ・礼儀作法がしっかりできる人、そして人の話やアドバイスを素直に受け止めて実行できる人、だと思います。

もし、上記のことができていないのに

まだ納得のいく結果が出てない人がいたら…

今できていることを続けていってください。

そうすることで必ず道が見えてきます(^-^)

大事なことは自分の力を信じることです。

周りの人がどんなに応援したとしても

最後の最後に頑張ることができるのは自分だけです。



だからもっと自分の力を信じて、大会が終わってトロフィーを持って帰る自分の姿を想像してくださいね!♪努力できる人のところには、遅かろうが早かろうが必ず結果がついてきます。

長くなりましたが、納得のいく結果がでますように(@^^)/~~~~応援しています(^-^)



大会までに心掛けてほしい3カ条

その1…明確な目標をたてる!(紙に書いて、いつも見える所に貼っておくととってもいいね!♪)

その2…目標のためにできることを紙に書く!

その3…紙に書いたことを、稽古でチャレンジ(@^^)/~~~~